

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公共施設等サイン管理			事業番号	017-009
担当部署名	建築都市	局	都市計画	部	都市景観 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	—
		有	取組	観光客の受け入れ環境の整備推進			
有・無	指標名	—	—	—	—		
無	現状値	—	目標値	—	—		
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 7 年度		点検対象年度		令和 5 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市公共施設案内サイン整備計画、堺市公共施設案内サイン維持管理計画				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民 (約82万人)、来訪者			対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		公共施設等利用者の円滑な誘導に向けて、公共施設案内サインを適切に管理することにより、市民等の生活利便を向上させる。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		<ul style="list-style-type: none"> 堺市公共施設案内サイン整備計画に基づく秩序ある整備の実施や、堺市公共施設案内サイン維持管理計画に基づく適切な維持管理を行うことにより、広範囲から訪れる不特定多数の人々を円滑に市内の公共施設等に誘導できるよう利便性の向上を図る。 令和4年度は、不要となったサインの撤去工事やサインの安全点検・修繕等の維持管理を実施した。 				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		サイン作成業者				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標		公共施設等利用者を円滑に誘導できる環境管理				
	当該目標を設定した理由		公共施設案内サインを適切に管理することにより、市内の公共施設等に誘導できるようになるため。				
	目標に対する実績		公共施設案内サイン管理数249基				
	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績		目標	
12	サイン安全点検の実施		箇所	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	51	64	18	
			実績値	68	13		
			達成率	133%	20%		
当該指標を選定した理由		公共施設案内サインの安全点検を実施することで、安心安全に施設への誘導を図ることができる					
目標値の設定根拠・算出方法		設置後の経過年数を考慮し、実施する点検の目標値を設定。					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	公共施設等サイン管理	事業番号	017-009
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	1,295	3,088	4,707	4,331	4,332
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
	一般財源	1,295	3,088	4,707	4,331
14 人件費 (b)	7,380	10,250	10,250	10,250	9,315
15 年間経費(c)=(a)+(b)	8,675	13,338	14,957	14,581	13,647

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R4	決算	2,728
16 事業費内訳	サイン修繕業務 (維持管理)	R4	決算	2,728	2,728	その他保険料	R4	決算	43	43
		R5	予算	2,600	2,600		R5	予算	50	50
	サイン修繕業務 (緊急対応)	R4	決算	0	0		R4	決算		
		R5	予算	180	180		R5	予算		
	施設等修繕料	R4	決算	0	0		R4	決算		
		R5	予算	300	300		R5	予算		
	サイン撤去工事	R4	決算	1,537	1,537		R4	決算		
		R5	予算	1,200	1,200		R5	予算		
	消耗品費	R4	決算	23	23		R4	決算		
		R5	予算	2	2		R5	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① サイン安全点検の実施箇所数	箇所	68	13
② 上記①にかかる年間経費	千円	13,338	14,581
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	196,147	1,121,615
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 公共施設案内サインの維持管理について、高所作業が必要となり経費がかさむオーバーハングサインを中心に安全点検や修繕を実施したことから、実施箇所数が減となり単位当たり経費が大きくなったが、その他案内サインの維持管理について、職員による安全点検を適切に実施することで安全性の向上を図ることができた。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 公共施設案内サインの安全点検や表示内容の改修、修繕等を適切に行うことで、市民や来訪者などの方々を市内の公共施設等への円滑な誘導が図れることとなり、利便性の向上に寄与することができた。